

社会・経済システム学会
第40回大会プログラム

大会テーマ

「アフターコロナの社会・経済システム」

日時：2021年10月30日（土）～31日（日）

会場：オンライン開催（Zoom）

参加申込者に Zoom の URL、コード、PW をお知らせします。

社会・経済システム学会 第40回大会実行委員会

大会実行委員長 高瀬 武典（関西大学）

連絡先：ttakase@kansai-u.ac.jp

大会事務局 与謝野 有紀（関西大学）・林 直保子（関西大学）

参加方法・進行等に関する重要なお知らせ

- (1) 当日の Zoom 運営は開催校（関西大学）事務局が行います。座長がアナウンスもしてください（マイク・ビデオのオフ、チャットでの質問等について：参加者は座長の指示にしたがってください）。
録音・録画・スクショなどは固く禁止しておりますのでご注意ください。
- (2) Zoom 参加に関する注意事項・Zoom リンクの URL、コード、PW は、参加申込者にのみお知らせします。他の方にシェアしないでください。
 - ・参加申込みフォームは 10 月 17 日から会員メーリングリストで案内しています。10 月 28 日まで受け付けています。
 - ・報告者、座長、討論者の方々も必ず参加登録をしてください。
- (3) 分科会の構成等・各発表は、入れ替え・画面共有等の作業を含め、20 分（時間厳守）（発表時間が短く終わる場合はフロアからの質問も適宜受け付けてもよい）
 - ・分科会の流れは、下記のとおり 順に各報告者が発表 討論者による討論は、入れ替え・画面共有等の作業を含め、10～15 分 フロアからの質疑応答 残り時間
- (4) 予稿の公開（会員限定・期間限定）
 - ・学会 Web 大会ページに予稿集を掲載し、会員メーリングリストで案内します。
 - ・会員のみ閲覧できます。公開期間は 10 月 20 日～11 月 5 日です

プログラム 10月30日(土)

第1分科会 新型コロナ 10:30～11:45

座長 飯塚まり(同志社大学)
討論者 佐藤彰洋(横浜市立大学)
大貫裕二(沖縄振興開発金融公庫)
中村 仁(跡見学園女子大学)
古川 彰洋(放送大学大学院)

- covid-19 日次データの特徴と取り扱いについて
- COVID-19 感染拡大下でのエンタテインメントの提供方法：コンテンツを取り巻くルールの変化
- 新型コロナ後の海外教育旅行リスクマネジメントシステム ～安全配慮義務論からのアプローチ～

第2分科会 地域 12:45～14:00

座長 八巻恵子(就実大学)
討論者 河野憲嗣(大分大学)
中野邦彦(島根大学)
谷 真哉(成城大学大学院)
李 皓(静岡大学)

- コロナ禍における高齢者の社会活動とコロナに対する不安に関する研究
- 地域コミュニティに貢献する持続可能な SC の実現
- 浜松市と静岡市の市民調査に基づく人口推定モデルの構築

第3分科会 イノベーション 14:15～15:30

座長 赤堀三郎(東京女子大学)
討論者 出口 弘(千葉商科大学)

- プラットフォーム・ビジネスがもたらすソーシャル・イノベーションと問題点 廣田俊郎(関西大学)
- 越境フリーランスが担う情報のスピルオーバーが企業のイノベーション活動に与える影響
風間健人(東京大学大学院)・高木聡一郎(東京大学)
- ポスト・コロナにおける SDGs と DX の展開に関わる新事業創造の提案：金出武雄の着想ならびにブレインマップの発想法を活用して 境 新一(成城大学)

企画セッション「アフターコロナの社会・経済システム」

10月31日 14:20～17:30

座長：鶴飼孝造(同志社大学)

討論者：土田昭司(関西大学)

討論者：小松丈晃(東北大学)

- パンデミック下でのオンライン教育と今後の社会・経済システムのデジタル化 喜多一(京都大学)
- 新型コロナのパンデミックに見る決定の本質——人々のリスク回避の意思決定と政策側の介入意思決定を中心として—— 出口弘(千葉商科大学)
- 災害としての COVID-19 パンデミックとリスクコミュニケーション 奈良由美子(放送大学)

総 会

大会期間中ではなく大会後に別途開催予定です。詳細は大会ホームページならびに会員あてメールでお知らせいたします。

オンデマンド配信

会長講演

(2021年11月30日に学会 Web 大会ホームページに閲覧情報を掲示します)

- 社会・経済システム研究の現状と展望——第40回大会総括とともに 高瀬 武典(関西大学)